



学校だより  
な が や

令和3年度 8第号

令和3年 11月30日

横浜市立永谷小学校

校長 平野 好子

## 一つ一つの活動が子どもたちの学びの蓄積となる

校長 平野 好子

先日の土曜参観では、子どもたちの学習の様子を見ていただきありがとうございます。

もう一月ほど前の話となりますが、10月30日（土）に今年度の永谷スポーツフェスティバルを行いました。感染拡大防止の観点から、今年も地域の方々及び来賓の方々へご参観のお誘いはできませんでした。また今年度は、入れ替えを行わずに各家庭1名の参加とさせていただきます。参観の方法並びに緊急事態宣言解除後の練習開始に伴う実施予定日の変更に対しましても、多くの方々にご理解いただき、開催することができました。1年生から6年生まで全学年が一堂に会して、それぞれの学年での徒競走・団体演技、1・2年、3・4年、5年、6年による団体競技、そして、代表児童による選手リレー、同じく代表児童による応援団がリーダーとなつての応援合戦を行いました。日頃、子どもたちの登下校の見守りをしていただいている学援隊の方々にも、子どもたちの取組の様子を少しでも見ていただく機会を設けたいと思い、声をかけさせていただき、何人かの学援隊の方々に事前に行った全体練習を見ていただきました。地域の皆様のご支援・ご参観いただいた保護者の応援の拍手が、子どもたち一人ひとりの演技や競技を輝かせ、スポーツフェスティバルを盛り上げることができたと感じています。

年度当初の予定から延期した行事等の多くを、感染症拡大防止策を取りながら11月に変更しました。11日～12日には、1泊2日で6年生の修学旅行を行いました。

19日には、3年生が区の音楽会に参加しました。ステージ上の密を避けるため、学級ごとにステージに上がり、1曲ずつ、歌詞の意味を感じながら歌いました。昨年度の校外学習ができなかったこともあり、3年生にとって公共交通機関を使用する移動は初めてとなりましたが、駅構内での態度も駅員さんに褒めていただき、子どもたちの自信につながったことと思います。

22日に予定していた全校遠足は、前日の大雨で舞岡公園での各グループでのミッションを行うことは難しいと判断し、雨バージョンとして計画してきた校舎内でポイントラリーを実施しました。子どもたちは、それぞれのたてわりのグループでミッションを成功させようと楽しんで活動していました。高学年がミッションのルールを事前にわかりやすく掲示物や動画にするなど工夫し、また、廊下や階段を広がらずに片側に寄り、走らずに歩くよう声をかける様子があちらこちらで見られ、けがなく安全に楽しんで行うことができました。校舎内での活動ではありましたが、子どもたちが計画してきたことを実現し、達成感を味わうことができた活動となりました。

音楽発表会も、今年度は各学級での取組となり、保護者の皆様に懇談会で聴いていただくよう準備しています。

子どもたちを支えてくださる多くの方々のご理解・ご協力のおかげで、これまで多くの行事や学校教育活動を実施することができました。一つ一つの学校行事・教育活動の蓄積が、子どもたちの今の姿をつくっているのだと実感しています。改めて感謝申し上げます。